

11月5日は 津波防災の日 世界津波の日



あらかじめ確認しよう!

- ☑ 津波リスクの高い地域
- ☑ 非常用持ち出し品
- ☑ 津波避難施設など安全な場所
- ☑ 避難ルート など

令和5年度「津波防災の日」スペシャルイベント

11月5日 日 13:00～15:00

趣 旨

今年、関東大震災からちょうど100年の節目の年となります。関東大震災は大火災による被害が大きかった一方で、津波による被害もありました。今回の「津波防災の日」スペシャルイベントでは、「関東大震災から100年、これまでの災害経験を踏まえた津波への備え」をテーマとして、基調講演及びパネルディスカッションを実施します。関東大震災をはじめ、東日本大震災などの被災経験から学び、先進的な津波防災対策を実施している事例等に触れながら、今後の津波防災対策の在り方について考えていきたいと思えます。ぜひ、ご視聴ください。

当日のプログラム(予定)

開会挨拶 内閣府特命担当大臣(防災)

第1部 基調講演

「100年前の関東大震災での津波を振り返る－複合災害の姿－」

今村 文彦(東北大学 災害科学国際研究所 教授)

第2部 パネルディスカッション

「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

ファシリテーター:磯打 千雅子(香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授)

登壇者:今村 文彦(東北大学 災害科学国際研究所 教授)

加藤 孝明(東京大学 生産技術研究所 教授/東京大学 社会科学研究所 特任教授)

吉川 忠寛(株式会社防災都市計画研究所 代表取締役所長)

村上 威夫(内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当))

事例紹介:岩手県大槌町(佐々木 慶一 安渡町内会 会長)

神奈川県横須賀市(安部 俊一 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長)

オンライン
参加無料

参加申し込み方法
(オンライン視聴)

津波防災に関する特設サイトの申し込みボタンにより必要事項をご記入の上、11月4日(土)までご送信ください。

内閣府 津波防災 検索 <https://tsunamibousai.jp/>



講演内容紹介

第1部 基調講演

「100年前の関東大震災での津波を振り返る－複合災害の姿－」

今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）

南関東を震源とした関東大震災を起こした地震は、強震動、火災や地盤災害に加えて、同時に相模湾を中心に津波を発生させていました。当時の記録や最近の分析を基に津波を再現し、発生の過程や伝播の特徴を紹介します。相模湾では数分で津波が来襲し、4m以上の高さが推定されました。さらに、一部は東京湾にも侵入し長周期の津波に変化しています。

複合災害としての関東大震災の姿に加えて東日本大震災など最近の災害の事例から、将来の備えについて考えます。

第2部 パネルディスカッション

「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

<岩手県大槌町>

佐々木 慶一（安渡町内会 会長）

大槌町は、三陸沿岸部のほぼ中央に位置している自然豊かな町です。東日本大震災の被災経験を踏まえ、客観的なデータ分析及び訓練検証による地区防災計画を作成しました。その際には、要配慮支援者の避難支援のみならず、救助者への支援条件についても言及し、安渡町内会独自の「15分ルール」（地震後15分までに要援護者支援を完了）を前提に、家族や近隣住民が協力し合う体制づくりを行いました。現在は、ベースとなる地域コミュニティの再構築を進めながら防災活動に取り組んでいるところです。

<神奈川県横須賀市>

安部 俊一（よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長）

神奈川県横須賀市は神奈川県の南東部、三浦半島の大部分を占めています。東京湾と相模湾、二つの海に面しているとともに、山や川も多い地域です。これまでの津波防災の取組としては、日本で最初となるマンションの地区防災計画を作成しました。近年は、地震発生時に、マンション屋上の大型望遠鏡で津波を監視し、住民に避難を呼びかける体制を作る等、積極的な津波防災対策に取り組んでいます。



有識者プロフィール紹介

今村 文彦

（東北大学 災害科学国際研究所 教授）

東北大学工学部助手、東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授、災害科学国際研究所所長など歴任。津波被害の軽減を目指し、多角的な取り組みを展開している。

磯打 千雅子

（香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授）

香川大学危機管理研究センター特命准教授等を経て現職。専門分野は、地域防災、危機管理、事業継続計画（BCP）、地域継続計画（DCP）。香川県防災会議委員、内閣府地区防災計画制度有識者懇談会委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

加藤 孝明

（東京大学 生産技術研究所 教授／

東京大学 社会科学研究所 特任教授）

東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教、准教授等を経て2020年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。地区防災計画学会副会長、地域安全学会理事、日本災害復興学会理事等を歴任。

吉川 忠寛

（株式会社防災都市計画研究所 代表取締役所長）

立命館大学震災復興研究プロジェクト特別研究員などを経て現職。専門は都市防災論、災害社会学、博士（社会学）。早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員、東京大学生産技術研究所リサーチフェロー、都市住宅学会学術委員、早稲田大学・芝浦工業大学等の兼任講師等を兼務。